みずたま通信第5号

世田谷区議会議員 世田谷立憲民主党区議団

中山みずほ 区政レポート

2019年の初当選からまもなく3年目に入ります。 長引くコロナ禍の中、経済、暮らし、子育て… 様々な課題の解決に向けて、真摯に取り組んでいます。 お困りごと、ご意見などお気軽にお寄せください。



〒154-0015 世田谷区桜新町1-25-25 電話:080-4634-2547 Eメール:info@nakayamamizuho.net



世田谷区議会議員 中山 みずほ

2021年12月



区長、 お願いします!



【区民の皆さまの 声を、区政に直接 届けるお手伝いも。

世田谷区 ってプラゴミ 燃やしてるよね

▶各地で行っている 「小さなお話会」。



◀ご相談は電話や オンラインでもお受 けしています。

実現しました! 2021.11

- ▼ ゼロカーボンシティ実現に向け、 庁内の全部門が参加する 「気候危機対策会議」を設置
- ✓ 学校現場でのICT支援員を実現。 2年間で3名から24名と着実に増やし ました(2022年度は30名確保の予 算を会派として要望済み)。
- ✓ 学童クラブ(新BOP)利用希望者 の増加に伴う環境整備を求め、 使用教室数の拡張決定!
- ✓ 若林小学校の危ない通学路への 対応を求め、**歩行者通路ゾーンの** 色つけを実施(東京都対応)
- ✓ 区のSDGsの取組みでは「ジェンダ **一平等の実現」**をあらゆる事業の 前提とすることを計画の中で明確 に位置づけた
- ▼ 市民に開かれた環境審議会にする ために、2021年11月よりオンライン 傍聴を実現



新型コロナウイルス 第6波に備えて



社会的インフラを維持する ための検査をさらに拡充 PCR検査、抗原定性検査の検体採取チーム

現在

2021年12月~ 2022年1月には

3チーム 1日に360件の 検査が可能

1日に720件の 検査が可能

6チーム



新型コロナワクチン 3回目接種の推進

12月から実施のワクチン3回目接種。3回目用接種 券は、2回目の接種完了日から原則8カ月を迎える 方に順次お送りします。

○ 世田谷区新型コロナワクチンコール 0120-136-652

対象者 (2回目接種を 対象者 _{受けた期間})	お届け予定日
令和3年3月1日~4月30日	送付済み
令和3年5月1日~5月31日	令和3年12月21日
令和3年6月1日~6月16日	令和4年1月17日
令和3年6月17日~6月23日	令和4年1月24日
令和3年6月24日~6月30日	令和4年1月31日

酸素療養ステーションの開設

話題になった世田谷独自の社会的検査は、

2020年10月より継続して行われ、クラス ター発生抑制に一定の効果をあげました。

第6波への警戒を怠らず、これまでの課題 も踏まえ、体制強化を求めてきました。

酸素投与を行うことで 重症化を予防するため に、区独自の酸素療養 ステーションを2カ所 開設しました。

抗体カクテル療法 が可能となるよう 求めています



スムーズな入院調整、 □ 安心できる自宅療養のために

- ●医師会、委託業者との連携体制を強化。また、入院 基準を導入し、迅速に療養方針を決定。民間救急を充 実し、入院調整数に見合う移送手段を確保します。
- ●自宅療養者が必要に応じて速やかに酸素投与される 体制を整備。今後も自宅療養者を観察する人員の増員 など、安心できる見守り体制を強化します。
 - ─ 世田谷区発熱相談センター
 - ─ 世田谷区コロナ後遺症相談窓口

(「コロナの後遺症について」とお申し出ください)

03-5432-2910

☞ 東京都発熱相談センター (24時間 多言語対応)

03-5320-4592

議会質問



←中山みずほの 過去の質問は動画 でご覧いただけます。

令和3年第2回定例会(2021年6月15日) 本会議一般質問

- デジタル改革関連6法を受けた区のDX 推進と個人情報保護について
- 2区のSDGsの取組みについて
- 3 2030年CO2等排出量削減目標の見直しと 全庁横断的な組織について
- 4 特別支援学級におけるICT教育について

令和3年第3回定例会(2021年9月16日) 本会議一般質問

- 整合性について
- 2 ゼロカーボンシティ実現に向けた全庁 横断的な環境政策について
- 3 保育や教育現場等での子どもへのわい せつ行為防止について

令和3年決算特別委員会(2021年10月5日) 区民生活委員所管質疑

- ① 旧池尻中学校跡地利用の事業計画の有用 性をもっと明確に示せ
- 2 環境配慮制度の評価算定項目を時代に即 したものに改定せよ
- 3 「気候危機対策会議」が各所管に与える 影響と役割をもっと強化せよ

令和3年決算特別委員会(2021年10月8日) 都市整備委員会所管質疑

- **①** 公園のボール遊びのガイドライン策定と禁 止看板の内容を検討せよ
- 2 地区計画においても気候危機対策を意識
- 3「みどり率」の指標に新たな視点を

令和3年決算特別委員会(2021年10月12日) 文教委員会所管質疑

- ① 脱炭素社会に向けて学校施設のZEB化 へのロードマップを示せ
- 2 教職員から児童生徒への性犯罪防止に 具体的に取り組め

令和3年第4回定例会(2021年11月30日) 本会議一般質問

- 1 区役所本庁舎等整備における、さらなる CO2排出削減について
- 2 DV 等に起因する別居や離婚に至るまで の女性支援について
- 3 女性相談の機能強化の必要性について
- 4 境界領域知能の児童生徒への支援に ついて

実現しました! 全庁横断の

「気候危機対策会議」が発足!

気候変動は待ったなし! 下線部分は、中山が議会で取り上げてきたものです。 2050年ゼロカーボンシティ(※1)を目指す自治体として、全部門が自分事とし て気候危機対策を推進するよう、しつこく求めていきます。

環境政策部

- ・区役所の環境マネジメント推進
- 再生可能エネルギーの普及拡大
- ・環境配慮型住宅リノベーションへの補助
- 開発事業者への環境配慮制度の実施等

みどり33 推進担当部

- ・みどり保全創出 ·生物多様性
- ・グリーンインフラ

あらゆる所管での

「気候危機対策」が必要!

土木部

・グリーンインフラ •豪雨対策

財務部

- ・グリーン購入
- ・公共調達や入札、 公契約における 持続可能性評価

清掃・ リサイクル部

・ごみの発生抑制

・資源の有効活用

庁舎整備 担当部

- 本庁舎のZEB化(※3)
- ・グリーンインフラ

経済産業部

- ・区内事業者への広報啓発 ソーシャルビジネス推進
- ·エシカル消費促進(※4)

デジタル

改革担当部

·DX推准

•業務効率化

·ペーパーレス化

政策経営部

•全庁横断的な SDGs推進

教育委員会

- ・学校施設のZEB化
- ・児童生徒への 環境教育

施設営繕 担当部

- ・公共施設の 環境配慮
- ・グリーンインフラ

語解説

※1【ゼロカーボンシティ】「2050年にCO₂排出量を実質 ゼロにすることを目指す」と首長が公表した地方自治体 ※2【グリーンインフラ】樹木・草花、それらをとりまく生態 系や大気・土壌など自然が持つ様々な機能を課題の解 決手段として取り入れて活用すること。「防災・減災」「環 境保全」などに効果が期待できる。

※3【 ZEB(ゼブ)】Net Zero Energy Buildingの略。エネ ルギー消費量を軽減・効率化し、さらに創工ネと両立する ことでエネルギー収支ゼロを目指す建物のこと。 ※4【エシカル消費】人・社会・地域・環境に配慮した消費 行動のこと。

公園の禁止看板、 多すぎませんか?

イグメリンスととはいる。 カグメリこれダメリの公園の看板、 どもの「遊ぶ権利」はどこへ!? 2021#8月20日(金)19:30~21:90 0 ZITI NOS

▲8月20日に開催したオンライン 区政報告会

古くて新しいこの 問題、「公園の禁 止看板」について 議会で確認。また、 区民の方々と議 論もしました。 『世田谷区子ども

条例』と矛盾しな

い? クレームを言う人と対話したいけどどうした らいい?「禁止看板」でなく「できる看板」にしては? など様々なご意見をいただきました。引き続き、 この問題と向き合っていきます。

子どもの性被害、 なくしたい!



信頼関係にある人(教員、 保育士、福祉施設職員等) が加害者となる性被害から 子どもを守るためにできる ことを議会で問いました。 また、保護者、事業者、行 政の方も参加した「日本版 DBS」(※)についての勉強

▲意見交換会

会も開催。様々な立場からの議論を行いまし た。区政においてできることを具体的に提言 してまいります。

※【日本版DBS】イギリスを参考に、子どもと関わる職場への就労 を希望する人に対し、「無犯罪証明書」の提出を義務付けること。

中山みずほプロフィール

世田谷区深沢在住。夫と中1息子の3人家族。 会社員歴20年(転職2回)。3.11を機にNPOや 地域活動に専念。世田谷区子ども・子育て会議 公募委員、世田谷区地域子育て支援コーディネ ーターなどを歴任。2019年より区議会議員。 立憲民主党女性自治体議員ネットワーク事務 局次長。東京都連城南ブロック幹事。

【特技】自転車こぎ、大人のぬりえ、 お弁当を美しく詰めること。



▲立憲民主党代表選候補者 4人との意見交換会に参加。